
なんのために

新品の靴

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】
なんのために

【コード】
N0148N

【作者名】
新品の靴

【あらすじ】
「あなたは何のために生きてきたの？」

「あなたは何のために生きてきたの？」

ざーーーーーーーーーーーーーーーー

外で雨が降っている

「あなたは、何のために、生きてきたの？」

今度は力強く、その少女は聞く

その問いを雑然とした少女の部屋でするにはあまりにも哲学的で重すぎた

「僕は……」

僕は何のために生きてきたんだろう

「僕は、君がいるから」

「嘘」

「ねえ……。ねえ、私の顔を見て。私の顔をちゃんと見なさい。私はこんなにも醜いのよ？」

「それでも僕は」

「みんな自分のために生きているの。みんな自分のことしか考えないの。」

「あなたもあなたのために生きてきた。」

違う

僕は

ぼくには、

もうきみしかいないから

だからきみもきみのいきるもくてきをぼくのためにして

たがいにまもりあうんだ

この世界は

一人で生きていくには

あまりにも多くのものがとめどなく心に刺さってくる

もういやなんだよ

あるくだけで。

生きるだけで。

血が溢れ出す

君の流す血を見るのももう嫌なんだ

ぼくよりもおおく

君は血を流す。

傷が癒える間もなく

君は容赦ない攻撃を浴びる。

そのたびに、

そのたびに僕は思うんだ

こんなところから逃げ出そうって

ふたりでまもりあっていこうって

僕は、君のために。

「わかってる。私も同じよ。」

その少女は静かにつぶやく。

「私を救ってくれて、ありがとう」

そうして、僕とその少女は、深く深く、二度と覚めることのない眠りに堕ちていく

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能たんのうしてください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n0148n/>

なんのために

2010年10月13日04時50分発行